



市民のための政党をつくろう

今、必要なこと

今回の市長選で私は「市民派市長をつくる盛岡市民の会」に結成から参加し、斎藤純氏を支援しました。その理由は二つあります。

- ①お役所政治から脱却し市民の声が届く行政に変えていかなければ、不況と財政危機の中で、さらなる市民要望の切り捨てが続くだろう事。
- ②既成政党や大きな団体・組織に支えられた今までの選挙のあり方を変えなければ、本質的に市民のための政治は実現できないだろう事。

(次ページに続く)



盛岡市議会議員 いせ志穂(市民会議)

事務所 盛岡市青山3-29-4
電話・FAX 645-8510
自宅 盛岡市前九年1-9-26
電話 646-5396 FAX 646-6524
<http://www.nnet.ne.jp/~ise/> E-mail:ise@nnet.ne.jp

「青山ゾーンバス実証運行」 ご意見をお寄せください。

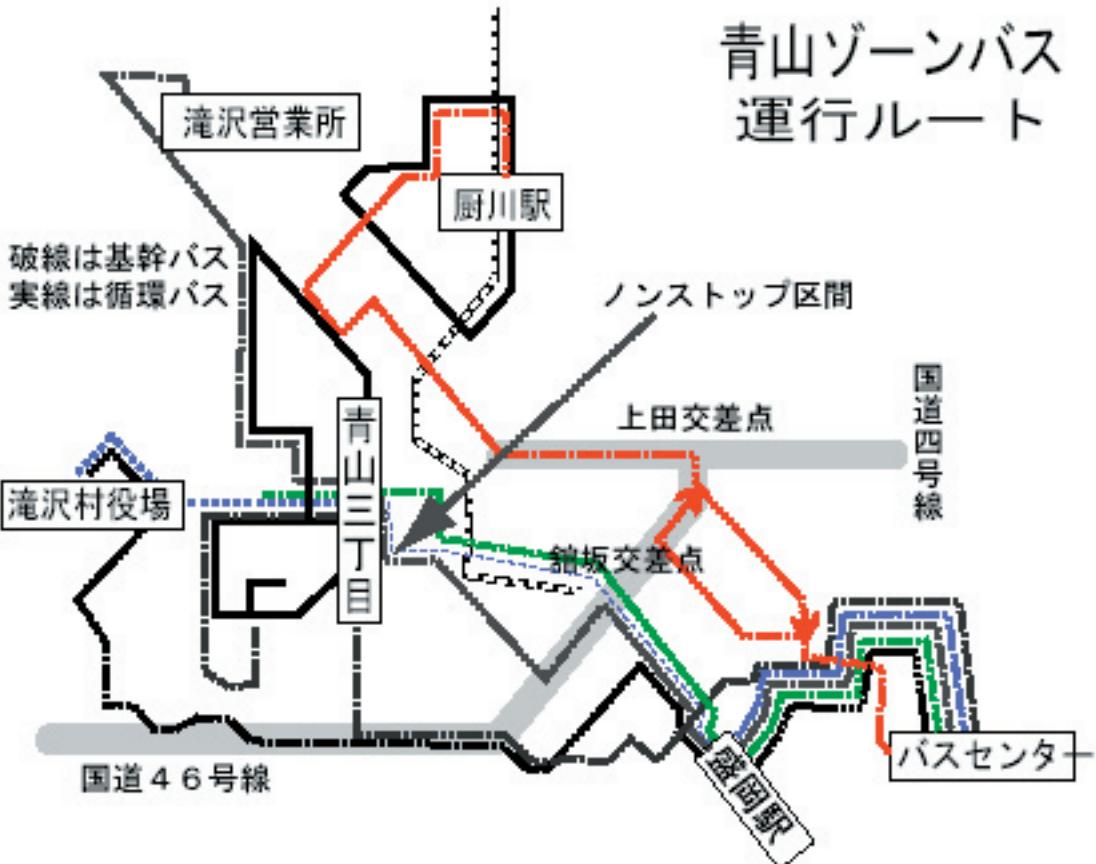
「財政危機の中、いつまでたっても進まない道路計画に税金を費やすより、可能な部分で公共交通に切り替えよう。その方が環境にも良い」との考え方で、私は青山新駅設置やオムニバスタウン事業を支援し、提言を続けてきました。

全てが上手く行っているとは必ずしも言えないゾーンバスですが、青山地区は、行が行き来する地域であることから、やり方によつては良い施策にしていくことが可能です。

今回始まった「青山ゾーン

バス実証運行」は県内一の渋滞と言われる館坂交差点に関するものです。バスを利用する方も利用しない方も、ぜひ、ゾーンバスについてご意見ください。知恵を出し合つて良いものにして行きましょう。(以前から市や県に要望してきた「馬頭踏切交差点改良」については、「平面交差で改良をする方向で、県と協議中」との返事をいただきました。青山新駅もバス運行と切り離して考えられません。こちらも引き続きご意見を募集します)

青山ゾーンバス 運行ルート



九月市議会報告 代表質問より

「議会改革フォーラム」の代表質問を行ないました。谷藤市長の答弁では「築川ダム水需要の見直し」について失望しましたが「大型道路開発の見直し」に言及したことは評価できると思いました。「五千人雇用」についてはプランが具体的に提示される十一月議会に期待します。



A 人口や産業及び広域合併など将来予測は非常に難しい。

盛岡市の将来像を考えれば水源の確保は重要である。県との築川ダム取水事業の協議の中で水需給等の精査を行い、総合的に検討する。

(人事費の見直し)

Q 人事費の見直しについては?

(桑島市政との違い)

Q 桑島市政との違いは何か?

A 「先例にとらわれないで全体を見直していく」という事。

Q 任期中に盛岡市の借金をどうだけ減らしていくのか?

(盛岡市の借金について)
Q 任期中に盛岡市の借金をどうだけ減らしていくのか?
A 今後策定の「行財政改革ビジョン」で明らかにして行く。

(築川ダム利水参加について)

Q 盛岡市水需給計画の評価は? 築川ダムへの利水参加は必要不可欠か?

市長退職手当削減が実現



今議会において、市長を初めとする特別職の退職手当が削減されました。「谷

藤現市長の任期内に限り

という時限措置ですが、今

回の削減は、この間の市民の声がもたらした成果だと

思います。

あわせて、特別職の給与

の認定にも反対しています。

	改正前	改正後
市長	3,830万円	1,814万円
助役	1,728万円	1,205万円
収入役	1,137万円	871万円

特別職退職手当削減内容

	改正前	改正後
市長	3,830万円	1,814万円
助役	1,728万円	1,205万円
収入役	1,137万円	871万円

※改正前の額は今年の9月30日までの給与を、改正後の額は10月1日からの給与を、それぞれ基準にして計算したものです。

シティの形成へ比重を移すべきではないか?

(前ページより)
「市民のための政党」とは

これまでの既成政党とは異なり、政治を変えたいと思っている市民一人一人がボランティアで参加する政党です。ぜひ、私と一緒にこの活動にご参加くださる様を推進することを基本とするものである。

(ホスピス施設)

Q ホスピス施設建設の意志はあるか?

A 設置は必要。建設にかかる多額の費用・医師他のスタッフ確保などのこともあり、岩手県に働きかけるなど、関係機関と協議を進めて行く。

(介護施設の不足)

Q 特別養護老人施設の待機者が多い現状をどうするか?

A 県の指導があり、現在入所の決定を「申込順」から「必要度の高い順」へと改める

Q 二環状六放射の道路計画は疑問だ。公共交通の利用促進を強化し、車中心のあり方を見直すべきではないか?

A 幹線道路網整備によりバス専用レーンのネットワーク化や歩道整備によるバス停設の改善などバスサービスの向上

を図ると共に、物資輸送などを公共交通に転換できない自動車交通も円滑な通行が可能となる道路空間の確保が必要と考えており、今後とも道路整備プログラムの見直しを行なながら整備を図つて行く。

(渋滞対策)

Q 除雪対策

Q 今年度の除雪指定路線延長は約60キロ増。全市道に対する除雪の割合は約55%。指定以外の路線等の除雪対応は

A 今年度の除雪指定路線延長は約60キロ増。全市道に対する除雪の割合は約55%。指定以外の路線等の除雪対応は

小形除雪機を15台購入し計20台を貸し出す。

国政も変えよう

この間の「小泉改革路線」は口先ばかりで何ら実質的な効果をあげていません。

私は「市民のための政党」なりには、政治の抜本的な変化はないと考えていますが、それを念頭に、今回の衆議院の総選挙では政権交代をめざします。

多くのみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

が、それを念頭に、今回の衆議院の総選挙では政権交換に渡った自民党政権は、特定の団体の利益代表となり、相変わらず官僚政治がまかり通っています。

私は「市民のための政党」なしには、政治の抜本的な変化はないと考えていますが、それを念頭に、今回の衆議院の総選挙では政権交換に渡った自民党政権は、特定の団体の利益代表となり、相変わらず官僚政治がまかり通っています。

私は「市民のための政党」なしには、政治の抜本的な変化はないと考えていますが、それを念頭に、今回の衆議院の総選挙では政権交換に渡った自民党政権は、特定の団体の利益代表となり、相変わらず官僚政治がまかり通っています。